

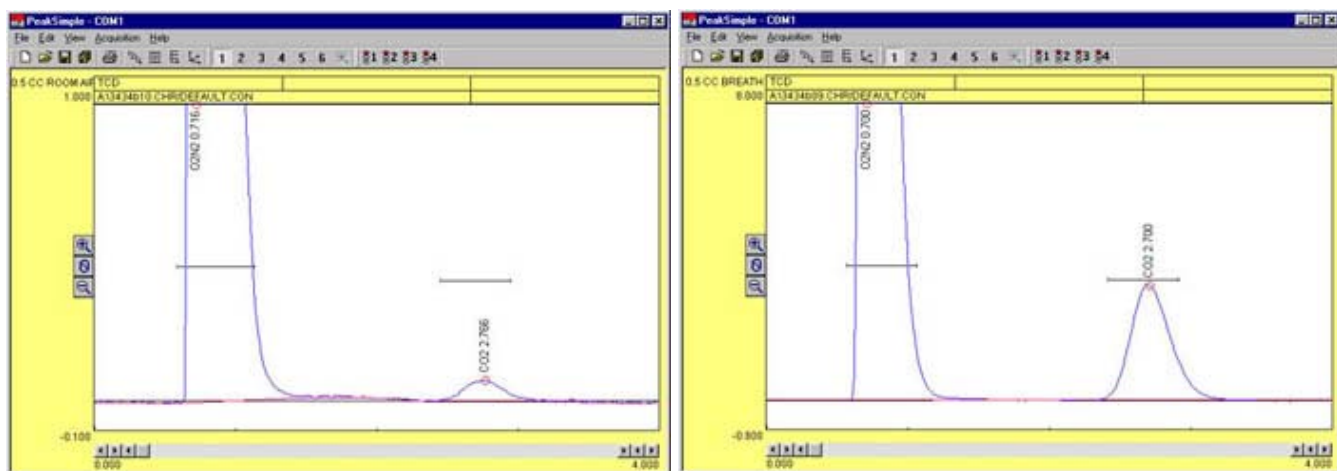


- SRI 310 本体
- TCD 検出器
- オンカラム注入口
- 電子ガス圧制御 (EPC)
- 1m シリカゲルカラム
- PeakSimple 1チャンネル

この教育実習用 TCD GC システムは化学系高等専門学校、大学教養学部の教育実習に適しています。ガスクロマトグラフィーの原理原則を実体験で学べ、社会に出た後もその体験は貴重なものとなるでしょう。同じ仕様の GC システムはラボでも支障なく使用できますが、更に応用分野を広げるために他の検出器や注入口を追加搭載してアップグレードが容易に出来ます。

コンパクトな 310 型筐体に 275 °C まで加熱できる従来型の 4 フィラメント熱伝導度検出器(TCD)を搭載し、カラムオープンの昇温、ガス流量制御はもとより測定結果のデーターを PeakSimple ソフトで対応します。カラムオープン時は 400 °C まで、昇温速度を無制限にプログラムできます。急速冷却ファンと EPC 搭載により定性・定量精度が安定し、極めて良好な再現性が得られます。

キャリアーガスと FID 追補ガスは共に EPC で正確に制御されていますので、定性・定量の再現性に優れています。またこの 2 個の EPC はカラムオープンの昇温と同じように、ガス圧の昇圧プログラムを PeakSimple ソフトで実行できます。



この似かよった 2 枚のクロマトグラムは同じ条件のもとでの室内空気と人間の吐息です。人間の体内で酸素が吸収され、炭酸ガスとなって吐出されることが確認できます。